

## さくらだより

vol. 61

2026年1月20日発行

謹賀新年

代表取締役  
社長

高橋 和義

## 共育 共創 共生

社業を通じて学びを追求し、共育の力を最大限に発揮することで、  
人間力あふれる人財を育みます。

そして、関わるすべての人の幸福を創造し合い、  
皆が共に生きる社会全体の豊かな発展に寄与します。

スタートを切ります。これまでの「異体同心」は社是として継承しつつ、新たな経営理念として「共育・共創・共生」を策定しました。「共育」を第一に掲げたのには、強い理由があります。私たちは「ものづくり」の会社ですが、良いものを作るのはいつの時代も「人」だと考えています。つまり、「人づくり」こそが企業存続の要なのです。

ここで言う共育とは、一方的な指導ではありません。親が子を育てる過程で親自身も成長するように、上司も部下に育てられ、企業もお客様に育てていただく。そうやって互いに学び合い、共に人間力を高め合っていくこと。それが私の考える「共育」の姿です。人が育てば、会社は自然と強くなります。まずは人間としての土台を、皆様と共にしっかりと固めていきたいと考えています。

誇りと挑戦が  
切り拓く未来へ

「継続と変革」のテーマのもと、

皆様、あけましておめでとうございます。

2026年のテーマは、昨年と同じく「継続と変革」です。しかし、その言葉に込める想いの深さは、この1年の経験を経てより一層強固なものとなりました。昨年の振り返りから得た教訓と、新生・さくら株式会社として目指す未来への展望についてお話いたします。

激動の1年と  
組織の課題を見つめて

2025年を振り返ると、会社としての器が大きく広がった年でした。新工場の建設や事務所の移転、そして何より創業以来初めてとなる6名もの新卒社員を仲間に迎え入れられたことは、会社の成長を示す喜ばしい成果です。

その一方で、組織が急拡大する中で未熟さゆえの課題にも直面しました。特に北海道・ラピダスの現場においては、想定以上の規模

本年は具体的なアクションを起こす年となります。事業面では、機械ユニットの製造・販売へ本格参入します。林部長を中心とした新体制のもと、私たちの技術とこだわりを形にした製品を市場へ送り出すことは、さくら株式会社にとって大きな挑戦です。

また、ブランディングの強化として、公式キャラクター「さくら獅子丸くん」を通じた広報活動も展開します。「くまモンの100分の1の売り上げを目指す」という目標は、決して夢物語ではありません。

現在制作中の絵本プロジェクトでは、「配管工はヒーロー」をテーマにしています。私たちの仕事は、建物が完成すれば見えなくなってしまうのです。しかし、私たちが繋いだ管がなければ、人々の生活は成り立ちません。見えない場所社会を支えている皆様こそが本当のヒーローなのだ、ご家族へ、そして世の中へ伝えていきたいのです。こうした挑戦の先に、来期16億円、再来期20億円、そして将来的には50億円企業というビジョ

に対してこちらの準備不足が重なり、現場の皆様は長時間労働などの過度な負担をかけてしまったことを、経営者として深く反省しています。また、過去最多の新卒社員を迎えた中で、受け入れ体制の不備も痛感しました。本来じっくり育てるべき新人を、現場の忙しさから即戦力として扱わざるを得ず、個々の成長に十分寄り添いきれなかったのです。

こうした一連の経験を通じて、一人ひとりの社員を大切に育て、その頑張りを公正に評価する仕組み作りが急務であると再認識しました。この反省を糧に、本年は外部の知見も導入しながら、教育と評価の体制を抜本的に再構築していきます。

新たな理念  
「共育・共創・共生」を  
道標に

本年より、株式会社三和銅産、株式会社ユニーと統合し、新たに

ンを描いています。

変化を恐れず  
次代を照らす光に

最後に、従業員の皆様へお願いがあります。若手の皆様には、まず目の前の仕事に全力で取り組みつつ、ゆくゆくは自分の足元だけでなく、仲間の進むべき道を懐中電灯で照らし導けるような人間へと成長していただければ幸いです。

中堅・ベテランの皆様には、時代の変化を柔軟に受け入れていただきたいと思います。そして、皆様が培ってきた技術と魂を、惜しみなく後輩たちへ継承してください。後継者を作ることこそが、今の皆様にとって最大の価値ある仕事です。

変化を恐れず、「異体同心」の精神で1つになり、「人づくり」を通じて最強のチームとなるべく、本年も共に挑戦し続けましょう。引き続きよろしく願いいたします。



さらなる飛躍を  
目指して

# 2026年の 目標宣言

2025 年を振り返りつつ、新たな年を迎えるにあたっての決意を社員の皆さんに伺いました。仕事やプライベートにおけるそれぞれの熱い抱負をご覧ください。また、仲間の言葉を刺激に、皆さんもご自身の目標を立ててみませんか？あわせて紹介する「目標達成のコツ」も活用して、実りある有意義な一年にしましょう！



経理課 課長  
うちみ ゆ い  
内海 優衣さん

## 2025年の振り返り

2月にハイパーラーニングから転籍したこともあり、変化の年でした。責任のある仕事を任せていただき、効率化をテーマに仕事に取り組みました。

## 2026年の抱負

### 仕事と私生活のバランスを上手にとる

仕事も、家事も、育児も、趣味も、すべて充実させたいと思います。

## 12年後の自分へ

健康第一で、人生を楽しんで。



工事部2課 主任  
ひら ゆ けん じ  
平湯 健児さん

## 2025年の振り返り

2025年の抱負は「無事故・無違反」でした。プライベートでは初のゴールド免許となる見込みです。現場作業においても無事故でここまで来られたため、仕事でもゴールド免許級の安全施工を目指して頑張りたいと思います。

## 2026年の抱負

コミュニケーションが取りやすい、柔軟かい人になる  
内向的な面を改善しつつ、人当たりにも気を配りたいと思います。

## 12年後の自分へ

もう12年頑張っていきましょう（笑）



工事部2課  
むとう とわ  
武藤 永遠さん

## 2025年の振り返り

### 学ぶ楽しさを実感できた1年

私は2025年4月に入社しました。新社会人として緊張感がありましたが、時間とともに少しずつ仕事にも慣れ、周りとのコミュニケーションを取れるようになったと思います。仕事内容も少しずつですが理解が進み、学ぶ楽しさを実感できた1年間でした！

## 2026年の抱負

スキルアップなど様々なことに挑戦し、努力を怠らない！  
仕事に少しずつ慣れてきたため、さらにレベルを上げるために資格を取得したいと思います。また、仕事を任せていただくためにも、日々の努力は欠かさずスキルアップしていきます！

## 12年後の自分へ

芋焼酎を飲める大人になってください！  
応援しています！

今年こそ実現！

# 新年の抱負・目標を 達成するコツ

新年になると「今年こそは！」と意気込んで抱負や目標を立てるものの、いつのまにかフェードアウト……ということはありませんか？  
抱負や目標を効果的に設定することで、達成への道を切り開きましょう。

## 「新年の抱負」から「具体的な目標」に！

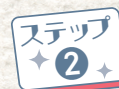
抱負は「行くと決めた行動への決意表明」で、目標はその「指標となるゴール」を意味します。たとえば、「健康的な生活を送る」が抱負ならば、「今年中に体重を10kg減らす」が目標です。**抱負の先にある自分の姿を、具体的な目標として落とし込むことで、達成への道筋が明確になります。**

## 自分に合った抱負や目標を立てる③ステップ



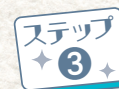
1年間を振り返り  
改善していく

成長のコツは**現状を見つめ直し、変化を起こす**こと。まずは1年を振り返り、課題や反省点を探しましょう。



理想の状態を  
具体的に想像する

1年後の理想の自分の姿を想像すると、何をすべきかが具体的に见えてきます。



理想と現実のギャップを  
埋める方法を考える

理想の自分と、今の自分との差を埋める方法を具体的に考えてみましょう。「資格を取得し仕事に活かしている自分」が理想なら、「受験に備え毎日1時間勉強する」が方法となります。

## 抱負や目標を確実に達成する③つのコツ



数字を入れて  
具体化する

抱負や目標は**できるだけ数字に落とし込み**ましょう。たとえば「毎日本を読む」という目標だと漠然としています。が、「毎日30ページ本を読む」にすると、行うべきことが明確になります。



なぜそれを達成したいかを  
言語化する

「なぜ？」を掘り下げることで、自分の本当の想いに気づくことができます。**モチベーション高く行動するためにも、達成したい理由を深掘り**してみてください。



忘れないように  
工夫する

せっかく新年に立てた抱負や目標も、思い出さなければ時間とともに薄れていきます。**月が変わるタイミングでスケジュール帳に書き出す**など、定期的に思い出す工夫をしましょう。

「やる気」ではなく**実践する仕組みをつくるのが実現のポイント！**

まずは振り返りから始めてみましょう！